

2016  
Takarasienne  
Interview

星組  
ほくしょうかいり  
北翔海莉さん

常に自分と戦い続けて——  
エンターテイナー、笑顔の決意

1 「こうもり」の稽古の様子はいかがですか？

本当に毎日、笑いが絶えませんね。物理学者・ファルケ博士を演じるにあたり、理屈っぽさだけでなく軽快な部分も大切にしていますが、私と紅ゆずる、そして専科の星条海斗が集まると、アドリブが次々に飛び出して…脚本・演出の谷先生にもあきれられるほどです(笑)。でも、そんな風に稽古ができるのも、信頼できる役者がそろっているからこそだなと…。歌は全てクラシックの発声で、音域も3オクターブと広いですが、普段の発声との違いを楽しみつつ、歌の中で物語をきちんとお伝えしたいですね。また、冒頭では「こうもり博士」の渾名の元になる大きな衣装を着させていただきますが、詳しくは…舞台をご覧になってからのお楽しみです(笑)。

現在、宝塚大劇場で上演中の星組公演『こうもり』『THE ENTERTAINER!』。名作オペレッタを元にした楽しいミュージカルと、夢あふれるゴージャスなショー…心躍るステージの中心に立つのは、一層の充実を見せるトップスター・北翔海莉さん。稽古中だった2月、その意気込みなどを伺いました。

2 ショーはどんな作品ですか？

タップダンスの好きな田舎の少年が色々な経験を積み、エンターテイナーとして成長していくという物語仕立ての作品です。フレッド・アステアやジーン・ケリーなど、往年のスターたちが演じたミュージカル映画のような雰囲気<sup>あこが</sup>がたっぷり、憧れの世界だったので本当にうれしいですね。趣味で勉強してきたことを披露させていただく場面もありますので、ぜひ劇場でご覧ください！

3 星組生となって間もなく1年。今の心境を教えてください。

今の立場に立たせていただき、下級生から背中を見られているという意識は専科時代よりも強くなった気がします。私の舞台への姿勢が、彼女たちの姿勢をも左右するんだと…。基礎を大切にしながら常に自分を鍛え、芸を極めていかなければと改めて感じます。ただ、舞台は一人では決して成り立たない世界。周りの方々への感謝を忘れることなく、これからも自分自身と戦い続けます。

PROFILE 北翔海莉さん

千葉県出身。1998年「シトラスの風」で初舞台。2015年5月、星組トップスターに就任。愛称は「みっちゃん」。

